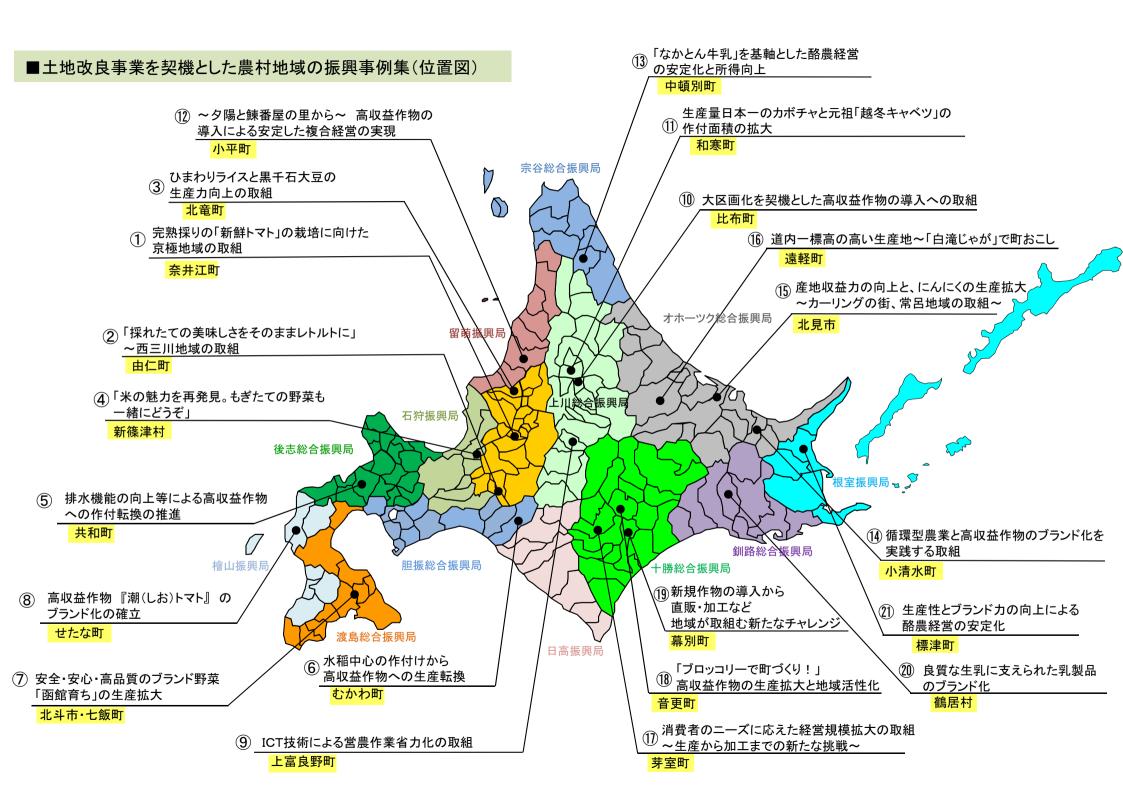
# 土地改良事業を契機とした農村地域の振興事例集(第3弾)

生産性の高い農業と活力ある 農村を実現する農業農村整備

> 令和 2年 1月 北海道農政部



## 完熟採りの「新鮮トマト」の栽培に向けた京極地域の取組

## 【北海道奈井江町】

#### 【生産者の声】



トマト生産者のEさん

#### 【取組地域の概要】

〇位置 北海道空知郡奈井江町



- 〇主要作物
- 水稲、小麦、そば、トマト、メロン等
- 〇主な支援施策
- 道営農地整備事業(経営体育成型) (H25~現在)

#### ほ場の大区画による作業の省力化で高収益作物を安定生産

現況区画40aから計画区画を1ha以上の大区画とし、営農 作業の省力化と転作作物の安定生産が図られたことで、高 収益作物の導入が可能となった。

【整備前】



【整備後】



基盤整備

(H25年~現在)

区画が狭小であり、また排水 性も悪いことから、転作作物の 導入や生産ができない状況。

適期の農作業ができず、営農 に支障をきたしていた。



# 現

#### 品質向上に向けた独自の取組

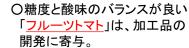
〇 土づくりは有機質肥料を中 心とし、収穫期間は農薬・除草 剤を一切使用しないクリーン 農業を実践。



〇 完熟での収穫を徹底し、品質 を安定化。

#### 大都市圏へ販路拡大

○ 札幌のほか、横浜や大阪な どへも販路を拡大。





#### 新規就農支援や農業体験学習

○ 持続的な農業に向け、町・JA による担い手基金を活用し、農業 技術習得など新規就農を支援。

O JAによる農業体験学習を通 して、次世代を担う若者を育成。



#### 完熟トマトから6次産業化へ

○ 加工品として、完熟トマトソー ス・ドライトマトやオイル漬けを 開発し、安定したトマト生産をも とに無塩トマトジュースを製造。 地域の6次産業化や高収益作 物への転換を推進。

〇 札幌や全国販売・ふるさと納 税の返礼品等としての利活用 により、地域の活性化を後押し。





#### 【生産者の声】

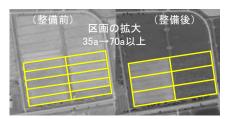


#### ほ場の大区画化や排水整備による生産性の向上

大区画化により営農作業が省力化・効率化し、輪作体系が 確立され、かぼちゃやスイートコーンなどの高収益な転作作物 の導入が可能となった。

#### スイートコーンほ場





(S57年~現在)

基盤整備

#### 【整備前】

排水不良のため、転作作物の収 量減少や品質低下など、生産性が 悪いほ場が広範囲に分布。



#### 【取組地域の概要】

〇位置 北海道夕張郡由仁町



- 〇主要作物
- •水稲、甜菜、馬鈴薯、玉葱
- 〇主な支援施策
- ・道営ほ場整備事業(S57~H3)
- ·道営農地整備事業(H25~現在)

現

〇 基盤整備による作業の省力化 や排水改良された優良農地で、 高収益作物の導入や6次産業化 の取組が可能になった。



#### 加工品の開発と販路

余剰時間を活用した新たな取組

〇 馬鈴薯やスイートコーンの 加工品を開発し、採れたての 美味しさをそのまま消費者に お届け。

〇 新千歳空港や道の駅、道 外のデパート等で販路を拡大



#### 担い手の確保に向けた対策

〇 町では新規就農者支援対 策により指導農業士による研 修生への営農指導を行ない 新規就農を地域が持続的に

 新規就農者は整備されたほ 場で安定的な農業を展開。

#### 法人化や6次産業化の取組が拡大

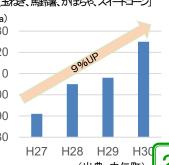
〇 ほ場の大区画化 や排水改良により転 作率が向上し、高収 益作物の導入や安 定的な生産が拡大。 優良な農地と併せ農 業生産法人の経営 面積も増加。



H26 H27 H28 H29 H30

野菜4品の作付面積 「玉ねぎ、馬鈴薯、かまちゃ、スイートコーン」

O ほ場の整備水準向上 (ha) と均一化により輪作体 系が確立され、馬鈴薯・ かぼちゃ・スイートコー ン・玉ねぎなどの生産が 拡大。また、余剰時間を 400 活用した加工品の開発 により6次産業化の取 380 組も拡大。



(出典:由仁町)

#### 【北海道北竜町】

#### ひまわりライスと黒千石大豆の生産力向上の取組

#### 【生産者の声】

ひまわりの町から クリーンなお米をみなさまへ

基盤整備によりほ場の大区画化や排水性が改 善され、農作業や収量が安定してきました。



ひまわりライスの組合員の皆さん

#### 【取組地域の概要】

〇位置 北海道雨竜郡北竜町

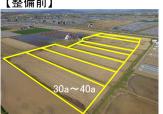


- 〇主要作物 ・水稲、小麦、大豆、そば
- 〇主な支援施策
  - ·道営農地整備事業(H23~現在)

#### ほ場の大区画化と排水性の改善

現況30~40aの狭小な区画を1ha以上に大区画化するとと もに、排水不良を解消することで営農の効率化と転作作物 の作付けが促進され、農業生産が安定化。

#### 【整備前】



【整備後】



## 基盤整備

(H23年~現在)

#### 【整備前】

山間部もあることから、ほ場が狭小で あり、また排水不良地も多いため、適期 作業ができず生産が不安定。



#### 複合経営に向けた取組

- 〇 低農薬米として生産者間で 統一栽培し、「ひまわりライス」 として地域のブランド化を実現。
- 〇 北海道の在来種「黒千石 大豆」を安定的に生産。



#### 6次産業化へ向けた取り組み

○ 黒千石大豆を使った「フレーク、お 茶、納豆、豆ご飯セット」などの製品 を販売。

〇 道内のイベントへの出店や台湾 台中市のスーパーのイベントに参加 するなど、海外への進出が拡大。



#### 新規就農者への支援

〇 新規就農支援のた による直接指導で、播 種やハウス管理など の農作業を体験。



#### 減農薬による特別栽培米のブランド化

- 全国で唯一、町内全域で生産情報を公表、JAS規格を 取得し安全・安心な米の追求によりH28に日本農業賞大 賞を受賞。
- 北海道の慣行基準に比べ使用農薬成分が半分以下、 タンパク含量が7.5%以下の「ひまわりライス」を生産







「ひまわりライス」



全ての袋に ロット番号記載

〇ひまわりライスの販売メリット H30年産(JAきたそらちより)

	品種	全道一般米単価	ひまわりライス 単価	
	ななつぼし	14,094円	14,927円	
	おぼろづき	14,552円	16,160円	
	ゆめぴりか	15,738円	15,848円	
	ゆきひかり	13,913円	15,519円	1
	きたくりん	13,975円	15,286円	
				٦

#### 【生産者の声】



JA新篠津 女性部 Tさん

#### 【取組地域の概要】

〇位置 北海道石狩郡新篠津村



#### 〇主要作物

水稲、小麦、大豆、たまねぎ、 ブロッコリー、花卉

#### 〇主な支援施策

·道営農地整備事業(経営体育成型) (平成20年~現在)

#### 暗渠排水により野菜などの作付けが可能に

ほ場が大きくなり機械の作業効率が向上するとともに、暗渠排水などの整備によって水田の汎用化が図られ、白菜・ピーマンなど多様な作物の生産が可能。





基盤整備 (H20~現在)

#### 【整備前】

排水不良のため、水田の汎用化 や機械作業に支障をきたしており、 農作物の収量や品質が不安定。



生産

現

#### 高収益作物の導入と地産地消の取組

O <u>玉ねぎやブロッコリーのほか</u>、 <u>花卉やメロン、いちご等の施</u> <u>設野菜</u>に取り組むことで<u>所得</u> <u>向上</u>を図っている。



#### 販路拡大への取組

○ ブロッコリー等の野菜については<u>東京、大阪の他</u> 新たに長野の市場でも取扱われ、新規需要が増加。

 札幌市内で行われている<u>「もぎたて市」</u>に新鮮野 菜を出品。

 女性部が<u>米粉で作るシフォンケーキ</u>は町内の<u>保</u> 育所等で好評。

#### 新規就農者の確保・支援に向けた取組

O 新規就農したF・Tさんは7年間 の就農研修を経て、現在は3haの 農地で大根やニンジンを生産。

○ <u>積極的に土づくりを行い</u>、農薬・ 化学肥料を使用しない「<u>オーガニ</u> <u>ック」栽培</u>を実践。新鮮な大根は 大手スーパーにも並ぶ。



#### 基盤整備による省力化と野菜の生産拡大

○ 基盤整備により水稲栽培に係る作業時間が軽減し、 地域の振興作物として<u>玉ねぎやブロッコリー等の作</u> 付拡大と安定生産が図られ、農業者の<u>所得向上に</u> <u>寄与</u>。







## 排水機能の向上等による高収益作物への作付転換の推進

基

盤

産

現

## 【生産者の声】 大区画化されて作業効率が飛躍的 に向上したよ! 集中管理孔による地下かんがいを 活用して汎用化も検討できるね! 地区期成会長のKさん

#### 基盤整備による作業効率の向上と汎用化

- ・換地による集団化と大区画化により作業効率が向上。
- ・排水路整備により、用排水を分離して水管理の合理化。
- ・排水機能の向上等による水田汎用化と高収益作物の導入。





基盤整備

(H25年~現在)

#### 【整備前】

- 小区画水田であるため、低い作業効率。
- ・用排水兼用による複雑な水管理。
- 排水不良であるため、水稲中心の作付。



#### 【取組地域の概要】

〇位置 北海道岩内郡共和町



- 〇主要作物
- ·水稲、馬鈴薯、麦、大豆、 メロン、すいか等
- 〇主な支援施策
- ・国営かんがい排水事業(S43~H元)
- ·道営農地整備事業(H25~現在)

## 集中管理孔による収益性の向上

- 〇 集中管理孔による暗渠排水施 設の長寿命化。
- 〇 集中管理孔を活用した水稲の 直播栽培や地下かんがい等を利 用した収益性の高い農業の展開 を今後も推進。



#### らいでんブランドの普及促進 ○ 国内初の光センサーを備えた

- メロン等の集出荷選果施設に より、高品質で全国的に評価 される「らいでんブランド」を確立。
- 〇 農産物直売所等を活用し、メロ ン・すいか・スイートコーンなどの 農産物の販売を促進。



#### 地域とともに連携・団結する担い手

〇 情報を共有し農業技術の向上に 取り組む団結した担い手体制。

〇 将来を担う子供達を対象に食農 教室を開催し、食の大切さや農業 の素晴らしさを伝える活動を実施



#### 高収益作物への作付転換

- 〇 排水路や暗渠排水の整備による排水機能の 向上や地下かんがい等により、メロン、すいか等 の高収益作物の作付面積が増加。
- 〇 水稲中心から果菜類を導入した複合経営へ と展開することで農業所得が向上。
- 〇 メロンの出荷量は北海道一の生産量に成長。

共和町の高収益作物の作付面積(ha)



### 水稲中心の作付けから高収益作物への生産転換

加

#### 【北海道むかわ町】

#### 【生産者の声】



トマト 生産者の O夫妻

#### 【取組地域の概要】

〇位置

北海道勇払郡むかわ町



#### 〇主要作物

- ・水稲、小麦、てん菜・大豆・小豆・ほうれん草・キャベツ
- 〇主な支援施策
- ・国営かんがい排水事業(H26~)
- ·道営農地整備(経営体育成型)事業(H22~H26)
- · 道営農地保全整備事業(H27~)
- ·道営水利施設等保全高度化事業(H29~)
- むかわ町就農支援給付金
- むかわ町新規就農定着促進事業

#### 高収益作物の生産拡大により経営が安定

大区画化や水田汎用化などの基盤整備を契機として、水稲 中心の作付けから、小麦や大豆のほかに、レタスやほうれん 草などの高収益作物の作付けが拡大。

農地集約や大型機械導入により労働時間が短縮され、野菜

栽培への取組意欲が増加。

レタスなど高収益作物の 作付が拡大



#### 【整備前】

地域のほ場は、小区画かつ排水不良 であったことから、野菜など高収益作物 の生産拡大に支障をきたしていた。



#### クリーンで安心・安全な品質を目指して

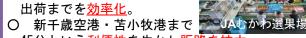
〇 基盤整備により労働時間が 短縮され、<u>トマト</u>や<u>ニラ・水</u> 菜・レタスの生産が拡大。

更に消費者に安全・安心を届 けたいという思いから<u>クリー</u> ン農業にも積極的に取り組み 「YES!clean」登録。



#### 大型選果機を導入した共同選果体制の構築

〇 大型選果機により、品質・ <u>規格を統一化</u>し、選果から

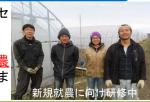


45分という利便性を生かし販路を拡大。

#### 新規就農支援及び技術継承

むかわ町地域担い手育成セ ンターを設置し新規就農者 の受入れを支援。

〇研修生用に施設野菜の実践農 場を整備し、育苗から出荷ま でを実践的に研修。



クリーン農業の実践を通じた地域ブランド の確立による農業所得の増加

- 基盤整備により高収益作物の出荷量が増加。
- 地域が一体となった「クリーン農業」の実践や 「YES!clean」登録(トマト・ニラ・水菜・レタス・ メロン)

○ ほうれん草に代表される農産物のブランド化

による農業所得の向上 用多种语 ほうれん草

出荷量(t) 1. 1倍,

H29

H28

出典)農林水産統計



H28 H29

北海道安心ラベル